

議員が ただ 質した 平成27年度 決算 253 のこと

Heisei 27th Closing Question

9月定例会は「決算議会」と称され、前年度の一般会計及び各特別会計の審査が中心になります。今定例会における総質疑数は、なんと253!! 数もさることながら、内容も的確・充実したものとなりました。ここからは、各会計の決算等に係る質疑を要約してご紹介。ぜひ、会議録と合わせて、熱心なやり取りをご一読ください。

すべての項目はインターネットからご覧いただけます。「小川町議会 会議録」で検索してみてください。
※今定例会の会議録は11月末ごろから見られます。

快適な学習環境を提供 全町立学校にエアコン設置

子育て・教育

Q 4町立学校（小川小・大河小・東中・西中）において、ガス熱源とするエアコンが1年遅れで設置されたが、使用に問題はないか。また、設定温度等の適切な利用に係るマニュアルは作成されたのか。

A 電気が熱源のエアコンは、どちらも問題はなく、順調に使用しています。また、使用に当たつてのマニュアルやルール等は特に設けていません。各校で責任を持って適切な使用を心がけています。あわせて、電気を熱源とする学校では、階ごとに使用開始時刻をずらす等の工夫で、電力削減に努めています。

Q 埼玉県教育委員会が市町村に委託・推奨している「考え、話し合い、学び合う学習」推進事業だが、現状は西中学校での取り組みに限られている。今後の展開は。

A 事業は、3カ年の計画で西中学校を対象とし、初年度は大河小で実施しました。2年目に当たる平成27年度は、竹沢小・西中を含めた3校で取り組み、研究発表を行いました。今後は、教育課程に位置づけるとともに、校長会等での情報交換を行ない、研究の共有を図ります。

Q 地産地消・安心安全の観点から、学校給食には、もつと積極的に町内産食材の使用を求めたい。

A 現在、野菜全体の1割程度が町内産となっております。また、平成28年11月を目途に、町内産有機野菜（人参・大根・小松菜・にんじく等）においても、取り入れる方向で調整しています。

Q 就学支援助成金（いきいき子育て支援事業）の効果等は。

A 対象となる就学を控えた児童の保護者に対し、1人当たり2万5000円を地域通貨券

1 で支給しました。197件の実績に対してアンケートを行なった結果、96%の方が「家計に効果があった」としました。また、地域通貨券としたことから、経済効果もあつたと考えています。

医療・介護・福祉

Q いきいきタクシー券事業を振り返り、課題等はあるか。

A 対象となる75歳以上の高齢者にあつても、運転免許証の所持や住民税課税の有無など、条件の把握・確認に苦労していま

す。また、広報等での周知はもちろん、老人会への働きかけも行ないましたが、実績は伸び悩んでいます。さらには、利用できるタクシー会社が1社となつてしまったことも課題です。

Q 小川赤十字病院の運営支援として5000万円が支出された。新病棟の建設に当たり、町は要望書²を提出した経過があるが、受け入れられているか。

A 年度協定を結びながら、要望内容の実現に向けて取り組んでいます。できていないところは、今後も要望していきたいです。

安全・安心

Q ダイオキシンの環境調査の実態は。また、下里地内で稼働する産廃業者付近の大気調査は。

A 年2回4地点（大河・竹沢・八和田・東小川各小学校屋上）で調査をしています。数値は基準値以下で問題ありません。また、指摘の民間事業者については、県が定期的に調査しており、異常はないと認識しています。

Q 不法投棄の現状と、防止策等の取り組みは。

A 極めて悪質な例としては、数カ所のごみ収集場所に自動車部品が投棄されました。また、腰越・古寺地区の林道にも見られました。職員によるパトロールも実施していますが、限界もあります。各地域での監視や環境美化が抑止力につながるかと考えています。

Q 防災の取り組みは十分であったか。

A 本年度は、地域防災計画の改訂と、地域防災マップの作成に努めました。また自主防災組織（行政区）に対して、必要な資器材購入の補助を行いました。

小川赤十字病院の新病棟最上階にできた食堂です。10階から望む景色はまた一興……。来院する皆さんや病院スタッフの憩いの場所に。



大人気！ 大反響！ プレミアム付き商品券発行

まちづくり・暮らし

Q プレミアム付き商品券発行事業の振り返り。

A プレミアム率が30%であったので、魅力や効果は大きかったと考えています。取扱店舗の

9割以上が「加盟してよかった」とのことでした。一方で、販売方法にいたっては課題もあつたと認識しています。

Q 子供会やPTA活動で実施している資源回収を通じて、さらなるごみの減量化や環境教育

解説 要望書²

平成25年9月に、小川町を含む広域（12自治体）で構成する協議会で提出。主な事項は、①施設・設備・機能・医療機器の整備 ②病院の対応・サービスの向上 ③医療体制の充実等。

解説 地域通貨券¹

町内取り扱い店舗で使用できる共通商品券。



Mini Column

オガワマチのこと
ギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「議会のイメージ・期待することは」